

コロナ支援・確定申告  
何でも相談窓口

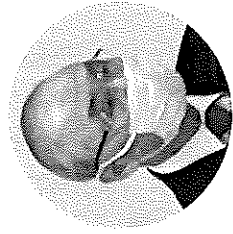
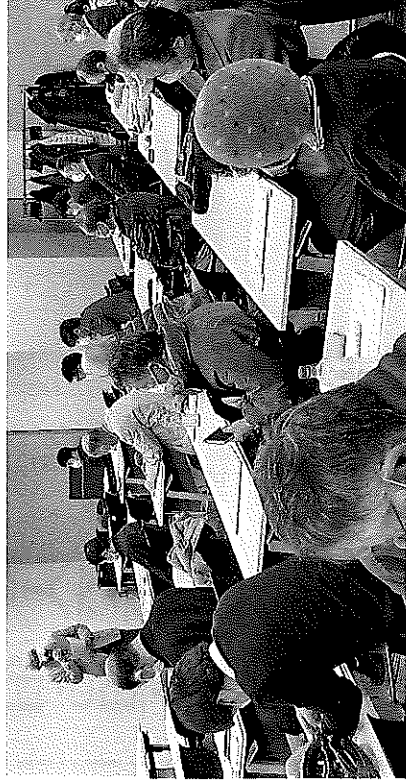
0120-22-0000 (平日午前10時  
～午後4時)  
京商連事務局が対応し、各民商に相談をつなぎます

# 京商連News

発行 京都府商工団体連合会  
〒600-8009 京都市下京区四條通室町東入  
函谷餅町78番地  
京都経済センター4階409  
電話 075 (353) 3551 FAX 075 (353) 3552  
http://www.kyoshoren.gr.jp/  
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp  
1部10円(購読料は民商会費に含まれています)

軍拡増税・インボイス実施中止、納税者の権利守れ 税金の使い方・集め方の根本的な転換を

# 京商連 税金学習会を開催



浦野 昭博 先生は最初に  
今国会で審議されている  
2023年度予算の特徴  
について説明し「軍事  
費は、10兆円を超える額

## 憲法や基本法に反する法律は無効 国会に国民の意思を届け憲法を阻止しよう

正立大学教授 税理士 浦野 昭博 さん

となり「戦争国家づく  
り元年予算」となると  
指摘し「そのために  
暮らしの予算が犠牲にさ  
れ、憲法と平和、暮らし  
を破壊する、戦後最悪の  
予算案」であると厳しく  
批判しました。

この後4団体から発  
言。年金組合京都府本  
部副委員長の楠屋さん  
は、納税者の権利擁護を  
求める緊急要望を全組合  
員におろし、署名活動を  
進めていることを紹介し  
ました。また京商連の相  
談役の立場から、北村人  
権侵害事件のような納税  
者の人権を侵害する犯罪  
態を告発し、「今回の  
『税務相談停止命令』  
も、税務官の恣意的判  
断で、自主計算の取り組  
みを犯罪にするのが可  
能となる」と批判しまし  
た。

また、個人タダシ互  
助協同組合理事長の廣田  
輝さんは、インボイス美  
断り中止のため、府内の個  
人タダシ7団体と協力  
して、独自に国会議員署名  
活動を行い、各政党にも協  
力を求めると、要  
請も行ってきた活動を報  
告しました。

浦野昭博先生は最初に  
今国会で審議されている  
2023年度予算の特徴  
について説明し「軍事  
費は、10兆円を超える額  
の集め方や税金の使い方  
の基本を説明。税の集  
め方の基本  
は、憲法14  
条「法の下  
の平等」、  
13条「個人  
の尊重、幸  
福追求権」、  
25条「生存  
権」、28条  
「財産権」  
に基づき、  
「応能負担  
の原則」で  
あることを  
強調しまし  
た。また、  
税の使い方

については「憲法が考  
える税の使途原則は、  
『全員の税金生存権保障  
目的』だと、予算案  
を批判しました。  
『もともと消費税は法  
の下に平等とする憲法に  
違反しているが、インボ  
イスが導入されればこの  
不平等はさらに拡大す  
る』と批判。消費税と  
同時に制定された税制改  
革法は憲法に準ずる準憲  
法的法律としての基本法  
です。インボイスの導入  
はこの法律に違反して  
おり、「インボイスは無  
効」と指摘しました。

2023年度税制改正  
法案に「税務相談停止  
命令」の創設が税理士法  
の一部改訂として盛り込  
まれました。税理士以外  
が行う税務相談を罰  
即ち停止させる強力  
な権限をもちすぎるもの  
で、浦野昭博先生は「民  
間など自主申告の取り組  
む団体を弾圧するための  
もの」と厳しく指摘しま

コロナ禍や物価高騰で、私たちの暮らしや経営は苦境にさらされています。そうした中、岸田政権は「戦争する国」づくりへ、大軍拡・大増税を進めようとしています。京商連は2月17日、税の集め方・使い方のあるべき姿、インボイス制度や税務相談停止命令制度など最近の税をめぐる情勢について、浦野昭博先生をお招きし、学習会を開催しました。会場に41人、ZOOM接続は29か所で、京商連はじめ10数団体から100人を超える参加がありました。

した。「戦後の日本政治において、国民の運動の発展に伴って、治安立法の制定など治安政策が強化される」と、国税連則法とのたがいをまじえて、詳しく説明しました。そしてこうした弾圧規定に対して「これを使わない運動を進めよう」と激励しました。

この後4団体から発言。年金組合京都府本部副委員長の楠屋さんは、納税者の権利擁護を求める緊急要望を全組合員におろし、署名活動を進めていることを紹介しました。また京商連の相談役の立場から、北村人権侵害事件のような納税者の人権を侵害する犯罪態を告発し、「今回の『税務相談停止命令』も、税務官の恣意的判断で、自主計算の取り組

## 小規模生産者は生産をあきらめることに

農商連書記長 安田 正則 さん

農民でも自主申告の取り組みをしており、先日の話を聞き、理解が深まり、心晴らしました。インボイスについては、2月1日に国税局と交渉を行いました。自分たちは執行機関であるから脅かされない、など、木で鼻をくっただけ



全中連 2・19日比谷集会

## 防衛増税ストップ！ 営業と暮らし、命を守れ

——民商の運動に確信深める

全中連主催の「防衛増税ストップ！ 営業と暮らし、命を守れ」が、全国から1000人の参加で開催されました。京商連からは、久保田会長はじめ8民商・組織から1人が参加しました。またうち4人が、翌日の倉府交渉にも参加しました。

集会では、業界団体や国会議員のあいさつと並んで、「インボイス制度を考案するリーマンズの会」(SEMP)、「インボイスの小さなつみき」が、訴えを行いました。

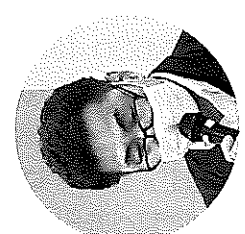
小泉さんは「インボイスのことを知り、色々調べて勉強する。インボイス制度が実施されたら生活がやばい。このことを逃れられない。みんなが、この

除を否認し、売上に係る消費税を支払う義務を調査されている実態を告発し、「今回の『税務相談停止命令』も、税務官の恣意的判断で、自主計算の取り組

てしまいます。日本の農業は破壊されます。農協の取引では、農協特別があるので安心

## 組合員を分断する インボイスは絶対中止

京商連副執行委員長 山中 敏行 さん



コロナ禍では、大規模な集会は自粛してきましたが、今年は賃金問題やインボイス問題など運動を大きな糧として

した思いから2年に1回、インボイス制度反対の活動を始め、ネットで探して全商連さんや東京士建さんを知り、皆さんの活動から勇気をもらいました。みなさんの活動は自分なです」と語られていました。

集会参加者からは、「この小泉さんの訴えが一番心に響いた。民間・全商連の活動への確信を会に届け、運動を大きくし、政府にインボイス実施を断念させる」と決意が語られていました。

人々タダシ7団体と協力して、独自に国会議員署名活動を行い、各政党にも協力を求めると、要請も行ってきた活動を報告しました。

2月19日は京都府内へ設計労務連の引き上げなる署名活動を行い、3月19日には「みやこっせ」で1000人規模の集会も計画しています。

インボイスの学習会も行っていますが、課税業者と免税業者でけんかになることもあります。組合員を分断するものは、インボイスは絶対に中止です。